

家庭教育 サポート企業通信



学校と地域との 連携の必要性を探る



前回の通信では、改めて【北海道家庭教育サポート企業等制度】について紹介し、十勝教育局ができる締結企業への支援についてお伝えしました。今回の通信では、なぜ今、【学校と地域の連携が必要なのか】についてお伝えします。



なぜ、学校と地域の連携が必要となっているのですか

【学校が抱える課題】



- ・児童生徒が多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、持続可能な社会の創り手となることができるよう、地域の資源（地方公共団体、企業、NPO、外部人材等）を活用した教育活動の充実が求められており、地域との連携が必要である。
- ・学校及び教師が担うべき業務の範囲が拡大され、子どもと向き合う時間が減少している。

【地域が抱える課題】

- ・ Society5.0 時代の到来
- ・ 新型コロナウイルス感染症の拡大による社会の変化
- ・ 核家族化、共働き家庭やひとり親家庭の増加
- ・ 貧困や社会的孤立の問題
- ・ 少子高齢化、人口減少
- ・ 都市化や過疎化



上記の課題を解決するために



- ①保護者や地域住民等が一定の権限と責任を持ちながら学校運営に参画する仕組みである「**学校運営協議会**」
- ②地域と学校が連携・協働して活動を行う「**地域学校協働活動**」の一体的な推進が図られています。十勝管内でも学校運営協議会の設置が進んでいます。また、学校と地域が連携・協働した活動も数多く行われています。



「地域学校協働活動」とは、具体的にどのような活動ですか

定義

「地域学校協働活動」とは、幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして、以下の様々な取組を組み合わせて実施する活動

<p>学びによるまちづくり・地域課題解決型学習・郷土学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地域資源を理解し、その魅力を伝えたり、地域活性化のための方策を考え、実行する学習活動 ◆「ふるさと」について地域住民から学び、自ら地域について調べたり発表したりする学習活動 ◆地域の産業や商店街の職場体験学習、郷土の伝統・文化芸術学習 など 	<p>放課後子供教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地域住民の参画を得て、放課後等に全ての児童を対象として行う、学習や体験・交流といった多様な活動 	<p>地域未来塾</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆中学生・高校生等を対象に、教員の日や大学生などの地域住民の協力によって行う学習支援 
<p>家庭教育支援活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆寄り添いが必要な子供、不登校傾向のある子供等への対応について、保護者が学び合う機会づくり など 	<p>学校に対する多様な協力活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆登下校の見守り、花壇や通学路等の学校周辺環境の整備、子供たちへの本の読み聞かせ、授業の補助や部活動の支援、企業等による出前授業等の教育プログラムの提供（土曜学習応援団） など 	<p>地域の行事、イベント、お祭り、ボランティア活動等への参画</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地域イベントにおけるボランティア体験学習、伝統行事やお祭りでの伝統文化・芸能の発表や楽器の演奏、地域の防災訓練への参画 など 

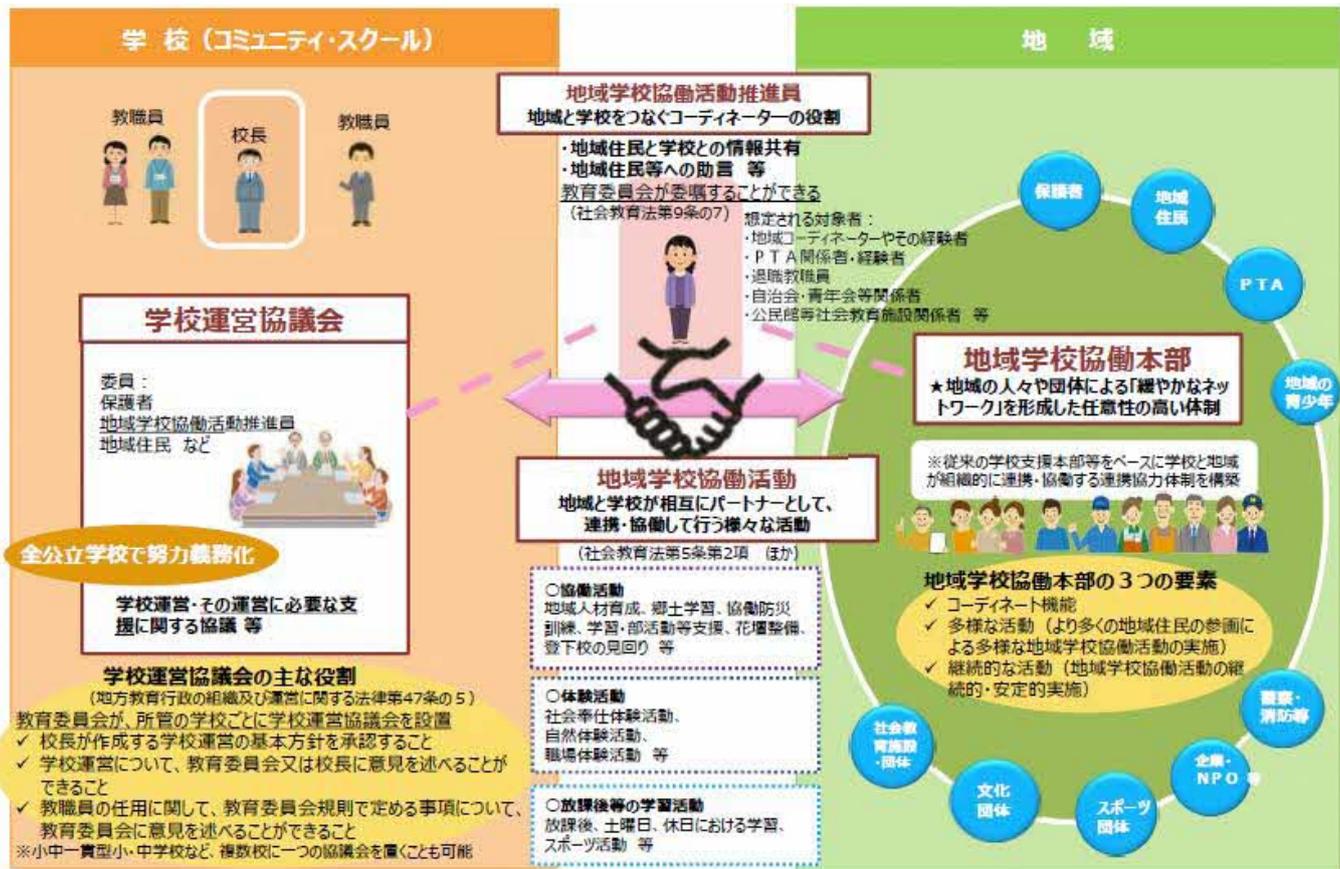
地域学校協働活動としては、左図に記載のあるものが活動の例になります。

企業で行っている「職場見学・職場体験の受入れ」や「学校での出前授業」等も、地域学校協働活動の1つとなります。





子どもたちのために活動したいが、どのように始めたらいいですか



十勝管内には、地域学校協働活動を推進するために、学校と地域をつなぐコーディネーターを配置している市町村や、教育委員会の職員がコーディネーターを兼ねている市町村があります。ある市町村では、学校運営協議会での話し合いによって決まった取組や、教職員から依頼を受けた事案に応じて、コーディネーターが地域学校協働活動への協力に賛同した個人や企業などへ声かけをし、学校への支援へとつなげています。

「ぜひ、私たちも子どもたちのために活動をしていきたい!!」という企業の方がいらっしゃいましたら、十勝教育局へ御相談ください。各市町村の取組や連絡窓口をお伝えします。



家庭教育に関する情報や地域・企業・学校での取組を広く発信します。皆様の声を聞かせてください!!



本通信では、企業や学校関係者の皆様からいただいた声を通信に掲載していきたいと考えています。

【学校と企業が連携・協働した取組を掲載し、情報を共有します】

- ・企業として、学校や地域に●●で協力している。
- ・学校の授業で、地元の企業の方に▲▲の体験で支援をいただいている。

【企業や学校の依頼や募集を掲載し、希望のマッチングにつながる情報を紹介します】

- ・企業として、学校や地域のために◆◆をしたいが、どこか受入れてくれるところはあるだろうか。
- ・企業として、学校や地域のために■■ができるので、ぜひ皆さんから連絡がほしい。 など

ご賛同いただける企業・学校がありましたら、下記連絡先まで御連絡をお願いします。

【発行・お問合せ先】

北海道教育庁十勝教育局

北海道教育庁十勝教育局教育支援課社会教育指導班(田尾・山崎)
住所：〒080-8588 帯広市東3条南3丁目
電話：(0155) 26-9243 (直通) 平日 8:45~17:30
E-mail：yamazaki.kouji@pref.hokkaido.lg.jp